

10 関東大震災虐殺100年で国際シンポ
続くヘイトクライム
差別禁止法の制定を ●平畑玄洋

13 【特集】大江健三郎を語る

14 『大江健三郎とその時代「戦後」に選ばれた小説家』の
山本昭宏 神戸市外国語大学准教授に聞く
憲法と戦後民主主義と
大江文学 ●聞き手・まとめ/佐藤和雄

21 一人の記者がみた大江健三郎さんという人
書き方と生き方が
一体となったヒューマニズム ●吉村千彰

24 大江健三郎とソクラテス、あるいは私の個人的体験
《文学すること》で《死刑判決》を
受けざるをえない作家 ●山崎行太郎

26 大江さんをめぐるふたつの墓碑
サルトルの「アンガージュマン」を
最後まで意識していた ●鎌田 慧

28 琉球遺骨返還訴訟の控訴審が結審、9月22日判決へ
「盗んだ骨を返せ」
国際法の観点から問う ●西村秀樹

30 【提携連載企画】
保身の代償～長崎高2いじめ自殺と大人たち 第1部 共同通信編 14
長崎新聞の黙殺に「遺族の葛藤を
ご理解頂けないでしょうか」 ●Tansa中川七海



P14



P21



P26



P28

6 きんようアンテナ
関東大震災時、横浜で起きた朝鮮人虐殺の公的資料公開 ●石橋 学
川崎で図書館等への指定管理者制度導入の動きに懸念の声 ●長岡義幸
福島・相馬地域の歴史・文化遺産保存を考えるシンポジウム ●寺島英弥
日韓アーティストがソウルで「関東大震災、アイゴ展」 ●往住嘉文
茨城、原発再稼働県民投票「意思表示しようぜ!」フェス ●薄井崇友

32 暗夜胸に手を置いて 第五夜
みなさんは生きていてどうですか ●安達茉莉子

42 東京・狛江市が障害者の投票実態調査
障害が重いほど投票率低い傾向明らかに ●豎場勝司

44 自由と創造のためのレッスン(133)
西アフリカで続発する軍事クーデタ ●廣瀬 純

46 映画「国葬の日」大島 新 監督インタビュー
大イベントをめぐって日本の政治を映し出す

48 メディアウオッチ
9月1日の「朝鮮人犠牲者追悼式典」を
在京メディアはどう報じたか
過去の自紙を省みた東京新聞 ●臺 宏士

49 はまぐりのねごと(142) ●中山千夏
50 なまぐらのれん(229) ●小室 等
51 写日記(229) ●松元ヒロ

くらしの泉

38 【食】
いつでもどこで口にするかわからないから
外食やバラ売りにもアレルギー表示を ●垣田達哉

40 新・買ってはいけない(367)
その「青汁」、毎日飲むと体をこわすかも? ●渡辺雄二

きんようぶんか

34 ジャファル・バナヒ監督の新作『熊は、いない』が公開
イランで闘う映画と女性 ●中村富美子

52 【本】
『検証 ナチスは「良いこと」もしたのか?』 ●高原 到
『マイナ保険証の罠』 ●武田砂鉄
『南海トラフ巨大地震でも原発は大丈夫と言う人々』 ●粟野仁雄

54 【映画】『敵の子どもたち』 ●さこうますみ

【音楽】『犯行声明』 ●近藤康太郎

55 【TVドキュメンタリー】 ●ワタナベ=アキラ

56 【TV批評】 ●水島宏明

【本箱】 ●伊田浩之(編集部) 選

今週の表紙



2013年9月14日、
東京・亀戸中央公園で開かれた「再稼働反対! 9.14 さ
ようなら原発大集
会」で主催者あい
さつをする大江健三郎さん。集会後のデモ行進でも
横断幕を持って先頭に立った。(撮影/伊田浩之)

3 風速計
海

●想田和弘

2 それでもそれでもそれでも(554) ●齋藤陽道

11 凱風快晴ときどき曇り(70) ●内田 樹

12 さらん日記

37 政治時評 ●望月衣塑子

57 経済私考 ●佐々木実

62 橋本勝の風刺画報(52)

63 ヒラ社長が行く(232) ●植村 隆

64 読者会から

65 きんようびのはらっぱで(情報欄)

66 金曜日から

67 猫様(81) ●想田和弘

58 言葉の広場

個性豊かなパリの墓地 ●内 惇

日米韓首脳会談から見えるもの ●片岡英夫

日本国憲法に敬意を ●山中茂明

ミサイル共同開発は憲法違反 ●こいけけいこ

みんなで「ケアラー」する視座を ●柿沼昌芳

見逃せない弱い者への皺寄せ ●吉見満雄

報道はどうあるべきか ●梶田悠子

新型コロナとマスク ●服部知己

もう一人の草刈正雄 ●成川 順

私もまつるわぬ民だ ●見上 進

金曜日柳 ●瀬戸口正博、大藤総一郎、蘭人

伊東 真、良風子

イラストレーション ●中島勝宏

61 論考

「省力化」してはならないことがある ●小池俊夫

【お知らせ】

「本多勝一の俺と写真」は休載します。